



安積山

郡山市立日和田小学校

学校便り No.19

令和4年6月6日

文責：校長 伊藤孝行

3～6年生スポーツテストを行いました。

6月3日（金）は3年生～6年生のスポーツテストを行いました。



東日本大震災以降、福島県の子もたちの体力低下と肥満傾向は、10年経ってもなかなか改善が進みません。

今回の結果をもとに、子どもたちには自分の得意とする領域、頑張りが必要な領域についての理解を深め、体力向上への意欲付けを図りたいと思います。

誘拐予告メールでご心配をおかけしました。

本市に寄せられました「6月3日の下校時に郡山市小中学校の児童生徒を誘拐する」とのメールを受け、安全対策のため6月3日は集団登校班による集団下校を行いました。それに先立ち、メールでお子さんの下校先や迎えの有無について、担任まで連絡をお願いしたところ、多くの保護者の皆様にご協力をいただき無事に下校をさせることができました。素早い対応に感謝申し上げます。



今後も愉快犯による同様の事件の心配がありま

す。緊急時にはメールで一斉にお知らせいたしますので、各ご家庭で複数の登録をお願い致します。

不審者や事件、事故の連絡は110番へ！！

新型コロナウイルス感染拡大により、不審者出没が大幅に減少していましたが、感染者減に伴い不審者出没の情報が届くようになりました。

不審者や不審車両を見かけた場合、以下の手順で対応されるようお願いいたします。

- ① 不審者や不審車両を見た遭遇した
- ② 110番通報（駐在所ではなく110番へ）
- ③ 学校に連絡

保護者の皆様や地域の方から、学校へ不審者情報をいただくことがあります。学校はそれを警察に通報することしかできません。なぜなら、学校（教員）には捜査権も逮捕権もないのです。一刻を争う時は時間のロスになってしまいます。

事件解決のためには、早期対応が一番です。早期対応のためには「まず110番へ」です。

時々聞くけど意味がよくわからない言葉

時々聞くことがあるけど、意味がよく分からない言葉ってありますよね。

例えば「ざっくりばらん」です。意味は、心の奥を隠さずにさらけ出して無造作でいる様子ということです。では、いつの時代から使われているかというと、江戸時代には既に、心をざっくり割って明るくばらすという意味で「ざっくり、ばらり」や「ざっくりばら」が使われているというきろくがありました。意外と昔からある言葉なので少し驚きました。

二つ目は「ハイカラ」です。意味は、西洋風なこと。目新しくしゃれていること。語源は、明治時代、西洋帰りの人や西洋の文化や服装を好む人が、ハイカラー（襟の高い）のワイシャツを着ていたことから生まれ、やがてハイカラーが縮まりハイカラとなりました。

今回紹介した二つの言葉は、どちらかというと年齢が高めの人を使うことが多いようですが、今でも時々耳にすることがあります。